

AAA インフラ×エネルギー×Eco-DRR = 地域計画



国立環境研究所 青柳みどりさん インフラストラクチャー アジア途上国 エネルギー貧困 ライフスタイル 脱炭素社会	内外エンジニア リング株式会社 上野裕士さん 土地利用計画 空間計画 気候変動 稠密な都市から 疎な空間へ	筑波大学 村上暁信さん 統合の学問 実践の学問 やれること やるべきこと	一般社団法人コード・ フォー・ジャパン 山形巧哉さん 行動変容 総合知 心穏やかに 生き残れるか	東京大学、地球研 吉田丈人さん 生態学 生物多様性 レジリエンス 社会-生態システム 総合知	農研機構 遠藤和子さん 農村の情報基盤 地産地消エネルギー 社会実装
---	---	--	---	---	---

しかし...

貨幣価値的インセンティブがないと動かない

計画が → 画を描いて → 実践に結びつかない

このままだと実践に結びつかない

現実 地域計画を描く 都市部により 農村計画学会にできることがある!!

価値観に左右されず

インセンティブ 動機づけ

インフラはインセンティブを与えるもの

価値観や考えを結びつけた

北海道森田の例

田内全域に光ファイバーも整備

行政の考えが変わり学校にも高速回線を導入

WiFiの切り替えが完了したらLTEへ移行

7年前からフラグも通じた

またのインフラが整ったことで行動変容が起きている

都市部も快適

多主体と社会のいろんな人たちと対話を通して

取りかかべき問題を見つけて受け手も気づいて

出来ることを見出し、実践につなげていきました

最後は(全員が)決める

心おたやめに着るべきか?

本当に実施すべき政策が扱われるために...

今の社会 過剰な/コンプライアンス意識

悪くないと言いつつも投資が伸びない

修正を行うタイミングに 切り分けをきちんと行うこと

本質 解決が後回しにならないように

Eco-DRRを語る旗子役

対話になる

目標をちゃんと上向きにすると

大事だけど論文には書きにくい

対話になる

対立

仲よこせではない

時に 単独のことも必要